

合唱組曲「北九州」について

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する音楽家 團伊玖磨氏の作曲と、本市にゆかりの深い栗原一登氏の作詞によって作られたもので、北九州の美しい自然やさまざまな祭り、市民の活気あふれる生活などがふんだんに織り込まれています。

温かみのある素晴らしい詩と、ダイナミックで美しい演奏は、ふるさとを愛する私たちの心に、大きな感動を与えてくれます。曲は大合唱と児童合唱・オーケストラのための組曲の形式をとり、6つの楽章から構成されています。

「北九州 北九州 ふるさとやよし」のフレーズを聞くたびに、ふるさと北九州への愛しさが、心の底から込み上げてきます。

合唱組曲「北九州」 作詞：栗原 一登 作曲：團 伊玖磨

I 序章
筑紫なる 北のわが街
緑なす 山波遠く
潮路分け 産土開く
北九州 北九州 ふるさとやよし
海に沿い 山野を巡り
日に月に 父祖は夢見て
ここに興す 港と街を
北九州 北九州 ふるさとやよし
風薫れ 栄の街に
われら生き 今日も安らぐ
北九州 北九州 ふるさとやよし
北九州 北九州 ふるさとやよし



桐朋学園大学指揮科卒業、同研究科修了。岡部守弘、斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、F.フェラーラ、L.パーンスタインに師事。1978年タングルウッド音楽祭にスカシップコンダクターとして参加。1982年パリ・オペラ座でオペラ上演に関わりつつ研鑽を積む。また1989年文化庁派遣在外研修員としてバイエルン国立歌劇場に留学し、ウォルフガング・サヴァリッシュ氏の助手として数多くのオペラ上演に参加した。1989年群馬交響楽団の指揮者に就任。1991年ウィーン木管アンサンブルと共演し、その様子はウィーンフィル創立150周年記念

指揮 増井 信貴

ドキュメンタリー番組「ウィーンはいつまでもかわらない」にとりあげられ全世界で放送された。1997年11月、ロストロポーヴィチ指揮新日本フィル定期演奏会で、ブリテン「戦争レクイエム」の小オーケストラの指揮を務めた。また、1998年冬季長野オリンピック開会式での「第九」演奏においては、合唱とオーケストラをまとめる指揮者のひとりとして演奏に携わった。得意とするオペラではこれまでにドニゼッティ「イル・カンパネロ」の日本初演などを指揮。また、NHKテレビへの出演やサイトウ・キネン・オーケストラのヨーロッパ公演に副指揮者として参加するなど、シンフォニー、オペラの両面で精力的な活動を続けている。現在、京都市立芸術大学名誉教授、東京音楽大学指揮科主任教授、洗足学園音楽大学客員教授。令和元年度「京都市芸術振興賞」受賞。



九州交響楽団

1953年創立。1973年に改組、のち財団法人化を経て2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、九州一円の常設オーケストラとしてアジアの交流拠点都市「福岡」に本拠地を置く。アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演の他、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ポップス、映画音楽、ファミリーコンサートなど内容は多岐に渡り、福岡県を中心に九州各地で年間約130回の演奏活動を行っている。2013年小泉和裕が音楽監督に就任後「ベルリオーズ／幻想交響曲」、「ベートーヴェン／交響曲第9番」のCDを発売。これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。

託児サービスのご案内

- 受付方法 チケット購入後から公演日の10日前までに電話にて
 - 対象 満6か月から小学校入学前のお子様
 - 託児料 お子様1人につき1,000円(税込)
 - 申込先 093-663-6661 (9:00~18:00 | 土日祝・12/29~1/3除く)
- *状況により託児サービスを終了する場合がございますのでご了承ください。
*定員になり次第、受付を終了します。

〈JR八幡駅〉から〈響ホール〉お迎えジャンボタクシー(無料)

係員にコンサートの入場券をご提示の上ご利用下さい。満員になり次第、発車します。

14:00より順次運行 14:50最終便

お願いとご案内
*やむを得ぬ事情により演奏者、曲目の一部が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
*公演中止の場合を除き、チケットのお申込み・購入後のキャンセル、払戻しはできません。
*公演中の入場は制限させていただいております。
*ホール内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。

北九州市立響ホール

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010

*響ホールでは二階席への移動は階段のみとなっております。

- JR 「八幡駅」下車 徒歩 約15分
- 西鉄バス 「八幡駅入口第一」「西本町四丁目南」「国際村交流センター前」下車

